

2019年2月吉日

お客様各位

笠原理化工業株式会社
 埼玉県久喜市吉羽 1-10-10
 TEL：0480-23-1781
 営業企画部

UV計用部品 価格改定のお願い

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃は笠原理化工業株式会社製品をご採用下さいまして誠にありがとうございます。

さて、この度は弊社UV計光学系のオーバーホール価格及び光源水銀ランプの価格に関しまして、見直しをさせて頂きたくご連絡申し上げます。

光学系オーバーホール及び光源水銀ランプの価格に関しましては、長年にわたり据え置いてまいりましたが、昨今、部品価格の高騰及び作業費の上昇分を吸収することが困難となつてまいりました為、大変心苦しい限りではございますが価格の見直しをお願いしたく、下表の通りご案内申し上げます。

| 対象項目 | 見直し金額 |
|---|-----------------------|
| 光学系オーバーホール (UV-2000/UV-2700/ UVTR-5000) | 一律 現行価格より プラス¥20,000- |

| 対象項目 | 現行価格 | 新価格 |
|----------|----------|----------|
| 光源 水銀ランプ | ¥60,000- | ¥65,000- |

尚、新価格への移行は2019年4月1日受注分からお願い申し上げます。

お客様各位にはご負担をおかけすることになり、誠に申し訳なく存じますが、何卒諸般の事情をご賢察の上、今後とも変わらぬご高配を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

また、光学系オーバーホールに際しまして採用しております「等価交換方式」についてですが、現地作業後にオーバーホール費用以外に**追加費用**が発生しご請求させて頂く場合がある事を改めてご理解頂きたくお願い申し上げます。(次頁ご参照)

『等価交換方式成立条件』

等価交換方式が成立する為には、お渡しする新設品とご返却して頂く既設品との間で等価性が維持されている必要があります。

等価交換方式の場合、新設品と“既設品+オーバーホール費用”は等価であるとの前提に立って新設品をお渡ししておりますが、実際に必要となる“オーバーホール費用”が、想定される範囲内で賄えない事が判明した時点で追加費用が発生致します。

【追加費用が発生する例】

- ① 5年以上オーバーホールが行われていない光学系である。
- ② 光学部洗浄モーターが故障して動かない。
- ③ 光学ブロック自体の破損や劣化が進んでおり、再利用できない状態である。
- ④ 弊社の関与しない保守・修理（改造）の結果、部品が再利用できない状態にある。

※尚、調子の悪い部分がある場合は、前もってご連絡を頂ければ先に概算にて御見積り致します。

※既設品の早期ご返却にご協力ください。

敬具